

「なぜ、このマークが生まれたのか？」

多彩な自由を家族で実現できる町



氷川町には、豊かな自然や農業、そして人と人との温かいつながりがあります。

しかし、その魅力は町の外に十分に伝わっていないのが現状でした。

「もっと多くの人に氷川町を知ってほしい」「訪れて、交流してほしい」

そんな思いから、町では令和5年度からタウンブランディングプロジェクトに取り組んできました。

タウンブランディングとは、町を好きになってもらう活動のことです。

このプロジェクトでは、役場職員が仕事や年齢の壁を越えて検討チーム（タスクフォース）を結成し、職員有志によって決めた「多彩な自由を家族で実現できる町」というブランドコンセプトのもと、様々なまちの課題を解決するため、通常の仕事に加えて企画提案を行っています。このブランドマークも、その提案から生まれました。



しあわせが、そろってる。

氷川町

STATEMENT

しあわせが、そろってる

ここには、自然を愛する人がいる。

自由を謳歌するひとがいる。家族でいきいきと暮らす人がいる。

誰もが自分らしく、それぞれのやり方で、人生を楽しめる場所。

それが、熊本県の氷川町です。

コンパクトな町の中には、都会にはない自然があって、

田舎にはない新幹線やスマートICだってある。

長くつづくお祭りも、子育てがしやすい環境もあって、

家族がやりたいことを始めやすい仕組みまで生まれている。

そう、この町には、いろんなしあわせがそろってる。

この先、10年、20年。もっと自然と都会を、

町と町を、人と人をつなげて、

みんなで、たくさんのしあわせをつくらしていきたい。

そう考えている、氷川町です。

このブランドマークには、このような思いがつまっています。

町の自然、農産物、文化、人のつながりなど町のみなさんが

これからのしあわせに暮らしていける全てがそろっているとの

意味をこめて、「しあわせが、そろってる」という言葉を添えています。

これからの未来を、一緒に描いていきましょう。